

第9回 運営委員会議事録

平成28年12月9日

中間西校区まちづくり協議会

会長 石田 輝男

出席者

石田会長、事務局長、森本会計、堀監事、事務局員、澤田自治会長、石田弥生自治会長、高島自治会長、大野木自治会長、教頭、村上課長、清水係長、持田職員、柴田職員、中間小通山職員、財政課田代課長

① 防災避難訓練の反省会について

・事務局から報告事項

今回、保存食のキャンペーンを配布したが、その際、行政が作ったチラシも配布した。それを見て、地域の方から保存食の購入に対し、問い合わせがあった。イオンなかまに出向いて調べたが、イオンなかまでは、「防災の日」の時はコーナーを設けているが、普段は、設けておらずキャンペーンは、お菓子コーナーにあるとのこと。

賞味期限の長いレトルト食品等は、それぞれの売り場で各自が確認していただくしかないとのこと。イオンなかまの方で店舗内の売り場のマップを制作していただく様になった。また、グッデイの方は、防災器具のコーナーはあるが、保存食に対しては無いとのこと。同様に検討していただく様にお願いした。

イオンなかまの売り場のマップが出来たら、回覧するなり、各公民館にマップを置く様にしたい。また、消防署の方に問い合わせ、消防署が展示している保存食を収める業者にカタログを請求した。カタログが来たらチラシにするなりして、売り場のマップ同様、回覧するなり、各公民館に配布するようにする。

- ・避難場所つくりにおいて、毎年子どもたちの作る物にはアイデアがある。
- ・紙テープを使っていたので跡が大変だった。来年は布テープだけにしたらどうか。
- ・給食調理室にも廃ダンボールがあるから利用したらどうか。
- ・煙体験ハウスでは、5年生だけではなく、他の学年も経験したかったという声があった。
- ・ダンボールの訓練はしないのではなかったのか。1～4年生の取り組みとして学校向けの防災の本がある。また、防災カルタがあるが、そういうのもやったらどうか。
- ・体育館のトイレは災害時には使えない。(改修予定はある)ダンボールで作るなどそういうのもいいのではなか。
- ・毎年、この訓練を楽しみにしている方がおられる。
- ・地域の中には、黒川の氾濫の想定には無理がある、どの地域にも共通する地震の想定にしたらどうか。

② どんど焼きについて

- ・どんど焼きの翌日から新学期だが、予定通り1月8日(日)前日準備、9日(成人の日)にどんど焼きを行う。
- ・1月8日(日)9:00 まち協事務所集合(各地区4名)。1月9日(成人の日)8:30 まち協事務所役員集合
- ・前回の反省会で出たぜんざいはしない。餅を配布する。
- ・着火時間を早めるため9時受付開始。10時着火。(昨年同様)
- ・回覧用ポスター作る。(議事録と一緒に配布する)

③ その他、各校区の行事のお知らせ

- ・中間校区 12月8日(木)代議員(自治会長)会議 18:30
12月23日(金)「校区内アースデー」(一斉清掃)
- ・1月の定例委員会は中止。第10回運営委員会は1月11日(水)19:30

自治会長さんへ

「まち協だより12月号」「どんど焼きお知らせ」、回覧よろしくお願いたします。